

2019
3月

北房通信



平成31年3月1日発行 北房振興局 TEL0866-52-2111

北房振興局からのお知らせや管内のできごとなどを不定期で発信します。

文化遺産の伝承、活用を考えよう! ～まにわ郷育シンポジウム～

2月24日、北房文化センターで「まにわ郷育シンポジウム」が開催されました。大谷1号墳の発掘から30周年、大谷・定古墳群の国指定から10周年を記念して行われた行事で、基調講演では、東京大学大学院（人文社会系研究科）の松田陽准教授が、人々の愛着や感情によって生み出される文化遺産の価値などについて講演。続いて、まに大付属ふるさと研究所（地域の遺産伝承を考える公民館講座）の奥田健治さんが、荒木山古墳の調査の成果発表をしました。また、パネルディスカッションもあり、地元の団体を交えて遺産保存の在り方などについて議論を交わしました。

シンポジウムには市内外から約100人が参加。会場には、活動の様子や研究の成果のパネル展示もあり、歴史好きの人たちが熱心に見入っていました。



▲パネルディスカッションの様子



荒木山古墳の調査について発表する奥田健治さん ▶

地域の歴史に思いを馳せる

備中佐井田城址 お花見ウォーキング

4月6日
土曜日
参加無料

下中津井にある佐井田城で、「備中佐井田城址お花見ウォーキング」を行います。戦国時代に戦いの舞台になったお城の歴史を学びながら、ヤマツツジなどの春の花につつまれた城址をゆったりと散策します。頂上ではお弁当を食べながら参加者同士の交流も。ぜひご参加ください。

- 日時 4月6日(土) 午前10時～午後1時ごろ
- 場所 願成寺駐車場集合（午前9時30分集合）
- 持ち物 お弁当、飲み物、動きやすい服装、靴
- その他 ・雨天中止
・動きやすい服装、靴でご参加ください



佐井田城

鎌倉時代初期の1187年、山田重秀により築かれ、戦国時代は毛利、宇喜多、三村氏らによる攻防が繰り返された城。要害堅固な備中三名城のひとつとたたえられ、「一国一城令」によって廃城になるまで428年間存続した。

[主催] 中津井せんだんの会遺産保存部・体育部
[問い合わせ先] 事務局（花森）TEL 090-1680-9035